

令和3年度 信州母子保健推進センターだより

No. 1
R3.4.27



昨年度は、新型コロナウイルス感染症への対応などアンケート調査等を通じ市町村の皆さんから多くの情報をいただき、その情報をもとに発信することができました。ありがとうございました。
今年度、「信州母子保健推進センターだより」（通称センターだより）に改名し、気持ちを新たに情報の発信に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

……令和3年度の信州母子保健推進センター……

皆様と一緒に、県内どこの市町村においても妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援ができる体制の構築を目指して活動していきます。長期支援や母子保健事業等に関する相談がありましたら、お声がけください。

重点事業

◆切れ目ない支援体制構築に向けた市町村支援

- ・ 町村の母子保健事業や新人育成などの長期的支援
- ・ 市町村母子保健事業及び困難事例等の個別支援
- ・ 子育て世代包括支援センター設置・運営の支援
- ・ 新生児聴覚検査費用の公費負担の状況把握

◆母子保健サービスの技術的基準統一

- ・ 乳幼児健康診査事業等に関する基本研修の継続

◆高い専門性を持つ人材育成

- ・ こども病院、信州大学医学部との連携による専門研修の開催

◆母子保健に関する調査・分析（情報提供）

- ・ 地域の課題や市町村母子保健事業の実態調査と評価
- ・ 「センターだより」「長野県の母子保健」による情報発信



【令和2年10月28日母子保健技術研修Ⅰ】
市町村新規採用保健師29名が参加

研修会

リモートでの実施も含め基本研修や専門研修を計画しております。
日程・内容等が決まりましたら、お知らせします。

【今後の予定】母子保健基本研修Ⅰ 令和3年7月16日（金） 場所：松本合同庁舎

対象：新規採用保健師

*詳細は追って通知します。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては日程の変更等がありますのでご承知おきください。

センターの体制

センター長：西垣 明子（保健・疾病対策課長）

副センター長：宮島 有果（感染症医療対策監兼保健・疾病対策課医監）

担当：雨宮 洋子、御子柴 萌子、黒川 七瀬、田中 純子

母子保健推進員（保健師）：3名（下記のとおり）

担当圏域	母子保健推進員	配置場所	連絡先
佐久・上小・長野・北信	小山 佐知恵	保健・疾病対策課	026 (235) 7141
諏訪・上伊那・飯伊	吉田 恵理	飯田保健福祉事務所	0265 (53) 0444
木曾・松本・大北	伝田 純子	松本保健福祉事務所	0263 (40) 1937

……厚生労働省 共同ポータルサイト OnePublic 運用開始……

市町村の皆さん、OnePublic にアクセスしてみましたか。

令和3年4月1日以降、厚生労働省からの通知・事務連絡等は、メールによる発出が原則なくなり、標記のポータルサイトへの掲載をもって発出となりました。通知等の発出をポータルサイトへ一本化することで、市町村に文書が直接送付されることとなります。そのため、令和2年度までは厚生労働省から県に配信された通知・事務連絡等のメールを市町村に転送していましたが、4月以降、県からの転送は行いません。

毎夕、その日に掲載される通知・事務連絡等について『厚生労働省 共同ポータルサイト OnePublic』から『【共同ポータルサイト (OnePublic)】新しいお知らせ』が指定されたアドレスに配信されます。必要なものがある場合は、共同ポータルサイト OnePublic から確認するようにしてください。担当者を決めるなど情報を見落とさないようご注意ください。

なお、厚生労働省から取りまとめ作業の依頼がある照会等については、県からメール配信します。

最近の OnePublic から

【産後ケア事業の消費税が非課税になりました】

令和3年4月1日付子母発0401第1号「産後ケア事業の実施に当たり留意すべき事項及び消費税の取扱いについて」が発出され、「『産後ケア事業として行われる資産の譲渡等』は消費税を非課税とすること」とされました。

【妊娠時の体重増加指導の目安が変更され、母子健康手帳の記載事項に掲載されます】

令和3年3月31日付子母発0331第4号「母子健康手帳の任意記載事項様式について」が発出され、「妊娠中の体重増加指導の目安」が改正されています。

あわせて、「妊産婦のための食生活指針」の改定もご覧ください。



……令和元年度 新生児聴覚検査の実施状況……

厚生労働省から令和元年度の新生児聴覚検査の実施状況等の調査結果が公表されました(表1 令和2年9月調査)。

以下は県内市町村の状況です。〈 〉内は市町村数。

(表1)検査結果の把握状況等(令和元年度)

①初回検査結果の把握について

- 全市町村で結果を把握していました。
- 把握の機会：新生児訪問〈63〉、乳児家庭全戸訪問〈47〉
乳幼児健康診査〈41〉

	市町村数(%)	全国(%)
初回検査結果を把握	77(100.0)	99.2
公費負担の実施	21(27.3)	52.5
検査未実施児への対策を実施	47(61.0)	61
要支援児への指導援助を実施	57(74.0)	80.7

②公費負担の実施について

- 令和元年度実施状況
県 27.3% (21市町村) 全国 52.5%
- 令和2年度実施(予定)
県 32.5% (新たに4町村が開始予定) 全国 62.1%
全国では令和3年度実施予定を含めると67.9%となります。
長野県は、全国と比較して実施状況が低いです。

(表2)新生児聴覚検査公費負担状況

地区	実施市町村
東信	佐久穂町、南相木村、立科町、長和町
南信	富士見町、辰野町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、黍阜村、
中信	上松町、南木曾町、木曾町、木祖村、王滝村、大桑村、生坂村
北信	信濃町、小川村、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村

※表2は県が把握している実施市町村です。他に実施されている市町村がありましたら、ご連絡ください。

③検査未実施児への対策の実施について

- 県内47市町村が新生児訪問等で検査を実施している医療機関を紹介するなど対策を取っています。
- 「紹介したいけど受け入れ先がわからない」という場合は、保健・疾病対策課にご相談ください。

④要支援児への指導援助の実施について

- 支援内容：健診や個別訪問等により継続的に把握〈52〉、検査機関や療育機関の連絡調整〈32〉
相談支援や教室等の実施〈21〉

※難聴児支援センターは、支援者の相談にも応じています。ご活用ください。

連絡先 0263-34-6588 難聴児支援センターホームページ <http://shinshu-nanchouji.jp/>



難聴児支援センター
マスコット「みみつきー」